

東中学校学校運営協議会記録（第3回）

1. 日 時

令和5年10月11日（水） 午後4時00分から午後5時20分まで

2. 場 所

小金井市立東中学校 1階会議室

3. 出席者

古源委員（会長）・松浦委員（副会長・地域コーディネーター）・志波委員・
久宗委員・伊藤委員・高山委員・鈴木委員・丹澤委員・高橋委員・
新井委員（校長）・伊東委員（副校長）・沖山教務主任（CSコーディネーター）
※欠席委員：宮崎委員

4. 傍聴者

0人

5. 会議記録

（1）古源会長あいさつ

今日もお集まりいただきありがとうございます。学校・地域の連携を図る貴重な機会です。本日もよろしくお願ひ致します。ネームプレートをつくっていただきました。着用して学校行事にも積極的に参加をしていきましょう。

（2）新井校長あいさつ

今日もよろしくお願ひ致します。学校では生徒会選挙・移動教室・修学旅行などの行事が続きましたが、大きなトラブルもなく無事に進行しています。詳しくは学校の様子の際にまたお話をさせていただきます。

【報告・連絡】

（3）委員メーリングリストの作成について（古源会長）

今までは郵送で。タイムリーに情報共有するために、今後はメール配信へ移行します。

（4）8/4(金)・5(土)ヒガコ・サマーフェスティバルボランティアの報告（沖山）

2日間ボランティアとして活動させていただきました。別紙の参加者アンケートのとおり、充実感や達成感を感じている生徒が多く、一段と地元のお祭りの

良さや楽しさを感じたのではないかと思います。また今後も生徒が参加できそうな活動がありましたら、学校まで情報をお寄せください。

丹澤…学校&生徒アンケート、南口商店会にフィードバックさせていただきます。

思ったより戦力になると実感。来年度はもっとお願いすることが増えるかもしれませんが、よろしくお祈いします。次は12/16(土)にクリスマスボランティアがありますが…、その日東中は学校公開のため難しいですね。

高山…10/15(日)薬物乱用防止ボランティアとして東中からは3名が参加予定です。ありがとうございます。ポスターの応募多数。最終的にカレンダーになります。楽しみに。

(5) 9/27(水)学校給食試食会について (伊東副校長)

32名の参加、ありがとうございました。手前味噌ですが、アンケートでも高評価のご意見を多数いただきました。中学生の一食の量は多いので、女子生徒が食べきれるか心配の声もありました。成長期の生徒が摂取しなければならないカロリーの関係で仕方ない部分もあります。

志波…当日参加させていただきました。とてもおいしかったです。生の野菜が食べたかったが、食中毒防止のため小金井市として提供できないということなので仕方ないですね。校長先生が検食をされているとのことをお聞きしました。生徒のためにありがとうございます。

(6) 学校の様子について

・学校生活全般、3年修学旅行について (新井校長)

周囲の学校はインフルエンザ・新型コロナの学級・学年閉鎖が多数。ですがそれと比較すると今のところ東中は極端に少ない状況です。宿泊行事も感染症などに大きな影響を受けず、無事終わらせることができました。修学旅行・移動教室ともに、生徒は元気に全ての行程を進めることができました。何より食欲があり、それが健康で元気に過ごすことに繋がっているかもしれません。修学旅行では班行動も順調に進み、事後アンケートの内容からも生徒の満足度も高かったように感じています。また、昨日まで定期考査でしたが、行事直後にもかかわらず気持ちを切り替えて頑張っていました。これからの生徒の成長も楽しみです。

・2年移動教室について (沖山)

移動教室でも大きなトラブルなく、3日間でたくさんの学びを得ることができました。特に2日目の牧場での食材づくりや、3日目の養蚕博物館での製糸の見学を通じて、私た

ちの生活はたくさんの命に支えられながら成り立っているということを実感している様子が印象的でした。

・保護者、地域の皆様へ（別紙）（伊東副校長）

教員の働き方改革についてまとめられた資料です。地域の皆様にご協力いただくことも多くなるかもしれません。よろしくお願い致します。

丹澤…教員の仕事、本気で精選しなければ、先生がつぶれてしまいます。

志す人が出てこないことが大きな問題ですね。

久宗…先生の人数が増えればいいのですが、難しいのでしょうか。

【意見交換】

（7）今後の地域学校共同活動についての進め方について（古源会長）

学校の仕事には、『学校の先生にしかできないこと』以外にも『学校の先生でなくてもできること』があります。地域の力で少しでも負担を軽減できればと思います。防災の視点でも、災害時に校長先生・副校長先生はいないので、地域の方々と関わっていかねばなりませんね。中学校でまとめてくださったCSとしての人材活用の例を参考に、これから少しずつ進めていきたいと考えています。

松浦…連絡が行き違ってしまうように、窓口を一つにしたいと考えています。連絡系統を統一して、情報を発信していきます。

鈴木…地域団体の校庭利用者として芝刈りをしているが、他の環境整備などはどこまでやってもらいたいのかなど、分かりやすくなればいいですね。

伊藤…地域には文化的な趣味を持った方もたくさんいます。そういった方を活用するのもいいではないでしょうか。

丹澤…地域人材の情報をまとめた人材バンク？みたいなかたちにしてもいいのではないかな。

久宗…漢検・英検の薄謝の支払い等については、いつ頃に、どの程度の額になるのか、今後のためにもはっきりしておいた方がいいと思います。

校長…CSの機関紙については校内予算などの関係もあって難しいため、今年度は見送ります。来年度以降で形にしていきたいと考えています。

古源…スクールメールの登録、地域の方もすると良いのではないのでしょうか。学校だよりなどの手紙や不審者情報など、学校の情報を共有できるとよいですね。

高橋…南小では地域見守りボランティアのグループラインがあります。そういったものもいかがでしょうか。

【その他】

(8) 合唱コンクールのご案内 (伊東副校長)

10/26(木) 10:35より中野ZEROホールにて行います。ぜひご参観ください。

(9) みんなで考えるコミュニティ・スクールのご案内(別紙) (伊東副校長)

11/23(木・祝) 13:00より東京学芸大学で行われます。よろしければお申込ください。

◎次回学校運営協議会 (調整後連絡します)

以 上